

旭川市からのお知らせ

インフォメーション

旭川市内で行われるイベント
情報等をお知らせします

旭川市 市民の企画提案による協働のまちづくり事業

市民活動団体のまちづくりのアイデアを、市役所と協働して実現する事業です。
令和4年度事業の採択団体より、取組の紹介とメッセージをいただきました。

あさひかわりハビリ体操指導士普及推進事業連絡会

▶今年度の取組について

私達は、健康づくりの担い手となる市民ボランティアの養成と活動支援を行っています。「住民が住民を支える」介護予防の取組として、日常に取り入れやすい体操と併せて市内全域への普及を目指しています。



▶これから応募する団体へのメッセージ

協働事業となったことで、市民への認知度・理解度が高まっているのを感じます。提案の準備段階から、旭川市との話し合いにおいて、まち全体が健康で明るくなれるような企画が湧いてくるので、楽しく取り組むことができます。



一般社団法人 North-Woman 旭川支部

▶今年度の取組について

旭川市内で活躍する女性たちの日頃の活動を市民に見ていただくことにより、「私にも何かできるかもしれない」という、まだ眠っている意識を呼び起こすことを目的としています。単なる物販イベントではないということを、出展者に意識づけしています。



▶これから応募する団体へのメッセージ

マッチング制度もありますが、旭川市にはどんな部署があつてどこに力を入れているのかを事前に把握するのが良いと思います。そこが合致することにより、単体で動くよりも大きなうねりを起こすことができます。ハードルは高くないので、ぜひ活用してほしいと思います。



イベント ヒロシマ市民が描いた 原爆の絵展

【期間】8月6日(土)～9日(火) 10:00～18:00
【場所】アッシュ・アトリウム(旭川市1条通7丁目)
【お問合せ】原爆の絵をみる会
TEL/FAX: 0166-52-7016

イベント 不登校や情緒の問題に関して

子どもの発達や情緒の問題で、見落とされがちな、お勧めしたいこと
【日時】8月21日(日) 10:00～12:00
【場所】旭川市市民活動交流センター CoCoDe
【講師】圭泉会病院 児童・思春期外来 佐々木 彰 医師
【参加費】1,000円 【定員】30名
【詳細】<https://blog.canpan.info/parento-sp403/>
公式 LINE <https://lin.ee/Aqaj8fM>
【お問合せ】(一社)ペアレントサポート 旭川
TEL: 080-8157-5429 (佐々木)

イベント 第43回 北海道子どもの本のつどい 旭川大会

みつげよう 心のつばさ はばたこう ことばの森へ
【分科会】9月24日(土) 13:00～16:00
【場所】大雪クリスタルホール(旭川市神楽3条7丁目)
神楽公民館(旭川市神楽3条6丁目)
【基調講演】9月25日(日) 10:00～11:45
【場所】大雪クリスタルホール(旭川市神楽3条7丁目)
【講師】角野栄子さん(絵本・児童文学作家賞)
【定員】300名(先着)
【参加費】分科会～800円 学生400円 中学生以下無料
講演会～1000円 学生500円 中学生以下無料
【お申込み】8月1日(月)～9月10日(土)
<https://bluesky350306.wixsite.com/website>
※定員になり次第受付を終了します。
【お問合せ】北海道子どもの本のつどい旭川大会 実行委員会
TEL/FAX: 0166-62-3454 (北川)

ホットなあひびと

6月24日から29日まで CoCoDe で「旭川在住・昭和の映画看板絵師」藤林利朗画による「懐かしい手描き映画看板再展」が開催されました。今回は藤林利朗さんにお話を伺いました。

藤林さんは1959(昭和34)年4月に旭川市内の看板店に就職されました。当時、まだ家庭にはテレビが普及していない時代で、人々の最大の娯楽といえば映画でした。当時、旭川には20軒ほどの映画館があり、予告を兼ねた手描きの大型看板は大変人気があったようです。藤林さん自身、看板職人になれば映画が無料で観られたので、土日には一日中映画を観て過ごせるのが楽しみだったと言います。

その後、手描きの映画看板は姿を消すこととなりましたが、平成30年頃に友人に頼まれ久しぶりに描いてみると徐々に元の感覚が戻り、「まだいける」と作品を増やし、展示会を催す事が多くなったそうです。

今後は10月に深川市のアートホール東洲館で展示会を開催予定しております。また1年に1回は上富良野町にあるCAFÉ&GALLERY 我礼里亜(ガレリア)で展示会を開催しています。どちらも素敵な空間なので、ぜひ訪ねてみてはいかがでしょうか?年配の方には昭和を懐かしみ、若い方には新鮮な時間を過ごせることと思います。



昭和36年の旭川駅前。右手にある人気俳優の映画看板が目を惹く。



今回の展示会のため作成した会場入口の大看板と藤林氏。周りの看板も巨大ですが、昭和30年代のものはこの3～5倍はあったそうです。

令和5年度事業の提案募集中です!(令和4年9月30日まで)

必要書類を作成のうえ、必ず事前相談をお願いいたします。

【連絡先】

旭川市 市民生活部 市民活動課 市民活動係 協働担当
旭川市6条通9丁目46番地 総合庁舎4階
TEL: 0166-25-6012
URL: <https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/408/430/433/d074783.html>

